

「第6回プロジェクトチーム会議」に関する傍聴者の御意見と傍聴者の質問に対する回答など

氏 名	御 意 見	質問に対する回答など
1 和田 一	<p>今やっと方向性が見えて来たように感じました。</p> <p>河口堰の最適な運用を行うためには、環境変化のみではなく周辺住民は言うまでもなく一般人（愛知県民、名古屋市民のみではない。）に対しても納得されるような提言を行ってほしいと思います。</p> <p>また、国が設置した専門会議との合同会議はぜひ実施していただき、あらゆる可能性について十分な議論を見える形で行ってほしいと思います。</p>	
2 中田 悌夫	<p>大村秀章知事様</p> <p>河口堰開門調査について 賛成意見です</p> <p>私の住んでいる鈴鹿市若松港へ行くと、漁民が海をのぞき嘆いていた。どうしたのと聞くと、黒い水が長良、四日方面から来て、今は津河芸へ向っていると、私も海をのぞくと、黒い固まりが津方向へ海の底をもくもくと動いているのです。長良川のせきも時々開門し、ヘド口を流し、これが酸欠となり魚貝はいなくなるという。私が上へ訴えたのときと、言ってもダメといい、私に上へ行ってほしいと言います。鈴鹿の南、津の海を見に行きましたが、漁師のいった様に、津では貝を取る船が7せきいました。鈴鹿はゼロでした。黒い水はコンビナートからも、又下水処理場もあり、海の貝や魚は三重苦で死んでしまいます。一．長良川、二．コンビナート、三．下水処理です。匂いもひどくなり鈴鹿の海では泳げません。松阪まで行くという人もいます。</p> <p>とに角調査し、よい海へ戻してほしい。おいしい伊勢湾の魚貝を再生したいのです。長崎、諫早湾の開門もあり偶然ではないと思います。鈴木三重県知事は海を知りません。残念です。</p> <p>大村知事様の英知を期待します。三重の県民として、努力いたします 右どうか海を愛するためよろしく願いいたします ぜひ！！開門を！！</p> <p>二〇一一．十一．二十二</p> <p>河口堰開門 賛成理由 追加</p> <p>一． 四日市～鈴鹿の伊勢のりがほぼ全滅のもようです 二． 四日市楠町 はまぐり養殖も半分死亡するので業者半減した 三． 鈴鹿の海の匂いに外国人、アメリカ人たちが匂いがひどいといっている 四． うなぎに似た魚アナゴは沢山いたが今は少しになっている 五． あさり、シジミなど半分は食べられない味がする</p> <p>右は実際の話しですので、調べていただきたいのです。</p> <p>二〇一一．十一．二十二</p> <p>大村知事様</p>	
3 近藤 ゆり子	<p>小島座長から出された「長良川河口堰検証PT報告書の要素について（討議資料）」のp6 （参考）PT報告書のイメージ 4（3）2） <中部地方整備局が設置する専門家の会合との合同会議又は連続公開討論会を企画すること>についてはPT委員の全員の賛意が得られた。</p> <p>「中部地整設置の専門家の会合」では、すでに「長良川河口堰検証専門委員会の報告書」を議題としている。</p> <p>「知事への提言 知事からの（中部地整への）申し入れ」という手順を踏まずとも、合同会議又は連続公開討論会を行うことを、PTとして申し入れることも可能であると考えます。</p> <p>早期に実現すべく、PTとして動くことも是非検討して頂きたい。</p>	